

## 付 託 事 件 等 審 査 結 果 報 告

平成 24 年 3 月 27 日

薩摩川内市議会企画経済委員会  
委員長 宮脇秀隆

### I 今定例会の付託事件等

#### 1 委員会の開催日

3月14日，15日（2日間）

#### 2 付託事件及び審査結果

- (1) 議案第24号 薩摩川内市の組織及びその任務に関する条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

- (2) 議案第25号 薩摩川内市集会所条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

- (3) 議案第26号 薩摩川内市祁答院山村広場休憩施設条例を廃止する条例の制定について

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

- (4) 議案第40号 平成24年度薩摩川内市一般会計予算のうち本委員会付託分

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

なお、審査の過程において述べられた意見・要望の概要は、次のとおりである。

ア 農商工連携の取組に対する支援体制の充実を図られたい。

イ 関係機関と連携しながら、若い世代の更なる定住促進を図られたい。

ウ 通学路の防犯灯設置事業については、地域の要望等を踏まえ、必要な箇所への設置を進めるとともに、農道沿いに設置する場合は、光による農作物への被害等が生じないよう配慮されたい。

エ ゴールド集落支援に当たっては、集落に住む人を増やす手立てについても検討されたい。

オ スポーツ行事は、マスコミ等に取り上げられることも多く、シティセールスの効果が大きいことから、関係機関と連携しながら、積極的に取り組まれたい。

カ 九州新幹線全線開業により、鹿児島市への観光客が急増していることから、このチャンスを生かし、本市への人の流れを呼び込めるよう、更にシティセールスの取組を強化されたい。

キ シティセールスに関するホームページの運営に当たっては、リンクの張り方を工夫するなど、更なる情報発信機能の向上に努められたい。

ク 松くい虫による被害で枯れた木をそのまま放置しておくと、更なる被

害の拡大を招くとともに、景観を損なうことから、迅速に対応されたい。

- (5) 陳情第2号 電源開発促進税の使途を改め再生可能エネルギー等に活用するよう求める意見書を政府に提出することを求める陳情書
- 本陳情は、慎重に審査を行った結果、「本市には、現に川内原子力発電所1・2号機があり、電源開発促進税の対象から原子力発電を除外すべきではない」、「基幹エネルギーとして原子力発電は必要である」という反対討論と、「再生可能エネルギーの活用を進めることは必要である」という賛成討論がそれぞれ述べられ、採決の結果、起立少数により不採択とすべきものと決定した。

## II 継続審査の付託事件

### 1 付託事件

陳情第13号 TPP（環太平洋連携協定）交渉参加反対に関する陳情書

### 2 付託の時期

平成23年第3回薩摩川内市議会定例会（9月26日）

### 3 委員会の開催日

平成23年10月3日、12月15日、平成24年3月15日（3日間）

### 4 審査の経過及び結論

本陳情は、慎重に審査を行った結果、「TPP参加による生産農家への影響の真の姿が見えない中、TPPに参加しないことよりも、流通ルートの改善など第1次産業の在り方を改革することにより生産農家を守ることのほうが重要である」という反対討論と、「このままTPPに参加すれば、我が国の農業生産額が激減して食料自給率も更に低くなり、本市の農業も打撃を受けることは必至であり、それに対してどのように対処するのか全く見えていない」という賛成討論がそれぞれ述べられ、採決の結果、起立多数により採択すべきものと決定した。